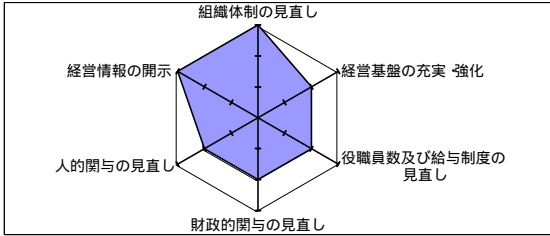


出資法人及び県所管課による評価(1次評価)

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

| 取組み項目 | 取組の目標達成の評価 |
|----------------|-------------|
| 組織体制の見直し | 十分達成している |
| 経営基盤の充実・強化 | ある程度達成している。 |
| 役職員数及び給与制度の見直し | ある程度達成している。 |
| 財政的関与の見直し | ある程度達成している。 |
| 人的関与の見直し | ある程度達成している。 |
| 経営情報の開示 | 十分達成している |

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

評価：十分達成している】

平成15年度には3団体の統合により事業の効率化を図っており、17年度においては公共牧場等推進協議会の事務受託により事業の一体化を行うなど、合理化に取り組んだ。
 職員の研修会への参加は、財政状況が厳しいことから、計画に比べ低い実績となったが、参加研修会の取捨選択を徹底することにより、職員のレベルアップに努めることができた。

(2) 経営基盤の充実・強化

評価：ある程度達成している。】

国、県、地方競馬協会等の補助金・助成金の大幅な削減に伴い、経費節減を図るなど、効率的・効果的な事業執行に取り組んだことにより、収支比率はほぼ計画を達成することができた。

(3) 役職員数及び給与制度の見直し

評価：ある程度達成している。】

職員については、事業の多様化、報告・事務量の増大などに対応した適性な人員配置を行っている。但し、人件費助成金に係る賃金および指導事務費等の大幅な削減により、前向きな給与制度の見直しは行えない状況であった。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

評価：ある程度達成している。】

畜産の経営安定対策に係る生産者積立金に要する経費に対する助成は適正に行われている。また委託事業は、その効果や効率性を精査し、協会がもつ専門的な知識、技術及び経験を活用したものとなっている。

(2) 人的関与の見直し

評価：ある程度達成している。】

県退職者の職員就任状況については、現在、業務に必要な専門知識を有する適任者が就任している。

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

評価：十分達成している】

17年度より決算情報のホームページ上での公開に取り組むとともに、ホームページの更新を頻繁に行うなど最新の情報を開示することに努めた。

4 総合的評価

組織体制の見直しは、公共牧場等推進協議会の事務受託を行うなどの取り組みを行った。平成18年度においては、人工授精師協会の事務受託を計画している。
 また、経営基盤の充実・強化に関しては、厳しい財政状況の中、創意工夫により経費節減に取り組んだ。平成18年度も財政状況は厳しいことが想定されることから、引き続き経費節減に取り組んでいく。
 経営情報等の積極的な情報公開への取り組みは、平成17年度に決算情報の公開に取り組んだことや、常に最新の情報を発信するなど、積極的な取り組みを行うことができた。平成18年度も引き続き必要な情報公開に努めていく。